

地中海に想いを馳せて

菅沼綾子

Ayako Suganuma

メゾソプラノ・リサイタル

Mezzo Soprano Recital

輝きを放つイタリア、フランス、スペインの歌



Program

- ヴィヴァルディ オペラ「バヤゼット」より 蔑まれた妻
ロッシーニ オペラ「アルジェのイタリア女」より ひどい運命よ！
レスピーギ 過ぎ去った日
挽歌
トゥリーナ 「セヴィリアに寄せる歌」より 幽霊
モンポウ 君の上にはただ花ばかり
デュバルク 旅への誘い
シャブリエ 幸福の島
トマ オペラ「ミニョン」より 君よ知るや南の国

他

2022年9月11日(日)
16:30開演 (16:00開場)

ザコンサートホール
名古屋・伏見・電気文化会館

地下鉄「伏見」4番出口より東へ徒歩2分

全自由席/4,500円(当日5,000円) U18/2,500円(当日同額)

チケット取り扱い 愛知芸術文化センタープレイガイド、OFFICEリラン

後援／一般社団法人 名古屋二期会、愛知県立芸術大学音楽学部同窓会
マネージメント・お問合せ／(株)OFFICEリランTel:052-733-8809

※未就学児の入場はご遠慮ください。曲目が一部変更になる場合があります。予めご了承ください。



ピアノ
園田隆一郎

～心にしみわたるイタリア、スペイン、フランスの歌～

かつて過ごしたイタリアでの日々…

そこで出会った空、太陽、空気、色彩、人々、その中で生まれた数々の歌、それらは私を呼び覚まし、時を経ても、なお輝きを増し、魅了し続けています。スペインの個性豊かに彩る歌。フランスの美しい旋律と情感豊かな色彩美を放つ歌曲、オペラアリア。それぞれに魅力溢れる作品を選びました。活躍中の指揮者、園田隆一郎のピアノと共に贈り致します。お楽しみいただけましたら幸いです。

菅沼綾子



メゾソプラノ

菅沼綾子

Ayako Suganuma

香川県出身。愛知県立芸術大学大学院修了。ミラノ留学。マリア・カルポーネ女史に師事し、発声法、歌唱法を、又ミラノ音楽院で「舞台芸術」を学ぶ。その後、スカラ座オペラ養成所オーデションを経て、ジュリエッタ・シミオナート女史の下で研鑽を重ねる。この間、ピエモンテ州のオーケストラとの共演で演奏活動。バロック作品のレコーディングを行う。ザルツブルグでA. ミュレンバッハのピアノで演奏会出演。オペラは、名古屋二期会公演『コシ・ファン・トゥッテ』のドラベッラ役でデビュー以降、『カルメン』タイトルロール、『ドン・ジョヴァンニ』エルヴィラ、『カヴァレリア・ルスティカーナ』サントゥツァ、『トロヴァトーレ』アズチーナ、『アイダ』アムネリス、『エディプス王』ヨカスタ等の他、近年はフランスオペラシリーズで、マスネ『テレーズ』『クレオパトラ』（日本初演）に出演。コンサートは、バッハ『マタイ受難曲』『ヨハネ受難曲』、ヘンデル『メサイヤ』、ロッシーニ『スターバト・マーテル』、ヴェルディ『レクイエム』等を、名古屋フィル、アンサンブル金沢、数多くの合唱団と共演。リサイタル（'79～'10定期開催）では、イタリアバロックから近代、スペイン、フランスの作品を様々な構成で取り上げ好評を得ている。CD/スペイン歌曲集「CANTARES」（ギター/故酒井康夫）'87年度名古屋市芸術奨励賞。'92年度市民芸術祭賞受賞。名古屋二期会会員、理事。



ピアノ

園田隆一郎

Ryūichirō Sonoda

ボローニャ歌劇場、トリエステ歌劇場などを指揮し、国際的な活動を展開する気鋭の指揮者。オペラ、シンフォニーの両分野で活躍する指揮者の一人。2006年、シエナのキジアーナ夏季音楽週間「トスカ」を指揮してデビュー。翌年、藤原歌劇団「ラ・ボエーム」を指揮して日本デビューを果たす。同年夏にはペーザロのロッシーニ・オペラ・フェスティバル「ランスへの旅」を指揮。以後国内外のオペラへの出演やオーケストラとの共演を重ねている。また、砂川涼子、中村恵理、藤木大地、笛田博昭ほか数々の歌手とのコンサートにおいて共演ピアニストとしても評価が高い。2017年度第16回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。藤沢市民オペラ芸術監督。

ザコンサートホール

名古屋・伏見・電気文化会館

地下鉄「伏見」4番出口より東へ徒歩2分



新型コロナウイルス感染拡大防止のためのお願い



発熱や咳など当日体調に不安のある方はご来場をお控えください。



ご来場の際、および鑑賞中はマスクを着用ください。



お客様同士の安全な距離の確保にご協力ください。また、大きな声での会話はできるだけお控えください。